

社会学員会・経済学委員会合同

包摂的社会政策に関する多角的検討分科会（第25期・第4回）

議事要旨

日 時：令和3年9月6日（月）13時～15時30分

場 所：ビデオ会議

出席者：須田木綿子、大沢真理、木本喜美子 住居広士、野口定久、本田由紀、丸谷浩介、
宮本太郎、湯澤直美、和気純子

欠席者：岩崎晋也

議 題

(1) 前回議事録確認

(2) 6月19日勉強会の振り返り

6月19日に分科会に先立って開催した勉強会で報告していただいた、ひきこもり支援を実施している3つのNPO法人の取り組みについて意見交換を行った。

(3) 「パンデミックと社会の連絡会議」への参加について

学術会議内に新たに設置された「パンデミックと社会の連絡会議」に分科会として参加することを決定した。

(4) 第一部人文・社会科学基礎データ分科会のデータ収集への協力

人文・社会科学における研究・教育に関するデータとして、国際社会保障論壇の取り組みを報告する。

(5) 「流動する社会における包摂政策のビジョン」について（須田委員長）

標記テーマ（仮題）のワーキングペーパーの内容について議論した。

(6) 今後の取り組みについて

9月20日をめどに各委員は報告されたワーキングペーパーへのフィードバックをまとめ、委員長に提出する。これをもとに、次回分科会を2～3月に開催し議論を整理する。夏前頃にシンポジウムなどを開催することが示唆され、その企画を検討する。

以上